

第81回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年7月21日(水) 9:20~10:00	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 大規模接種について 2 ワクチン接種証明書発行 3 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチン接種 集団・大規模接種会場実績 ・新型コロナウイルス感染症 予防接種証明書 交付申請書 ・新型コロナウイルス感染症 予防接種証明書 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内感染者累計は1099人となり、依然として多数の感染者が生じている。東京都内においてはデルタ株が広がっており、感染者は増加の一途をたどっている。 ・感染対策、ワクチン接種に全力を挙げて取り組んでいきたい。 ・最重要課題であるワクチン接種について、医療従事者の接種はほぼ終わっており、高齢者は1回目が94%、2回目が84%とこちらも高い数字となっている。 ・12歳から15歳の接種も始まっており、現在は小児科も含めた市内50の医療機関で接種を受け付けている。 ・先日より、職域接種を行った市民の数もシステムでわかるようになり、市全体の接種率を把握できるようになった。 ・本日は、東京都の代表が大規模接種会場の視察に訪れ、副市長が対応する。 ・SNSなどで、「ワクチン接種後はマスクを外して外出してもよい。」といった間違った情報が流布しているが、社会全体で集団免疫ができない限りマスクを外してはならない。また、大学等での意識調査によると、20代・30代の若者の5割が、「ワクチン接種について様子を見たい」と回答しているとのこと。市としてもワクチン接種について正しい情報の発信に努めていく。 <p>1 大規模接種について (新型コロナウイルス感染症対策担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模接種会場でのキャンセル対応について、これまで2名の職員にご協力いただいた。 ・7月22日・24日・25日は、保健センターにおいて集団接種を行う。(2回目接種の市民のみ。) 7月25日は、集団接種会場のバスの送迎とオリンピックのロードレース大会の 				

時間帯が重なるため、小金井リハビリテーション病院発着の送迎については小型車で対応し、道路を迂回して運行する。

(市長)

職員のキャンセル待ち対応の時間について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

接種当日キャンセルが出た場合、まず市民のキャンセル待ちから順番に声をかけていくため、職員に声がかかるのは最後の最後になってしまう。

(福祉保健部長)

先週末のキャンセル待ちについて、すぐに対応できるよう接種会場の付近で、職員が待機していたという情報も聞いている。多くの職員にご協力いただいているが、市民のキャンセル待ちを優先しているため、職員の割り当てが少ない。

(子ども家庭部長)

先週の土曜日、子ども家庭部の職員がキャンセル待ちで接種を行った。当初、15時に連絡が来ると聞いていたが、実際に電話がかかってきたのは16時であった。土日の職員の対応については検討の必要がある。

2 ワクチンの接種証明書について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・7月26日(月)より発行予定。詳細については本日中にホームページに掲載する。
- ・コールセンターに、事前に問合せのあった市民については証明書を即日発行し、それ以外の市民については、証明書を後日郵送とする。

(市長)

証明書は海外への渡航のために発行されるのか？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・現状海外への渡航目的と聞いている。なお、旅券番号と紐づけしているため、パスポートを更新し旅券番号が新しくなると無効になる。
- ・発行手数料は無料である。

(市長)

直近の市報掲載には間に合わないため、ツイッター等で情報発信をお願いしたい。

(福祉保健部長)

接種証明書の発行に際し、外字が暗号化されてしまうため、戸田市方式で対応できるか精査が必要である。

3 各部連絡事項

(子ども家庭部長)

・保育園における感染者の状況について、陽性者は9名となっている。園は7月27日（火）まで休園の予定。

・園児が陽性、保護者が陰性の場合、隔離ができないため、保護者は実質24日間（10日＋14日）出勤できないことになる。

・都の大規模接種について。学校、保育園、学童保育所、障害児サービス施設も対象となる旨の通知が来た。接種券があれば、7月26日の週から接種可能である。

（学校教育部長）

・教職員も都の大規模接種会場で接種が可能。会場は立川2か所、府中1か所である。

（生涯学習部長）

・生涯学習部職員の感染について。7月17日（土）に発熱しその後出勤していないため、保健所から、職場内での濃厚接触者はいないと言われている。既に消毒も済ませており、他の職員の体調管理も引き続き行っていく。

（総務部長）

・7月6日・15日と職員の感染が続いたため、7月16日付けで「新型コロナウイルス感染症対応について」の通知を更新した。デルタ株の猛威により家庭内感染も増えているため、引き続きアンテナを張って動向を注視する。

・職員のワクチン接種も進んでいるところだが、2回目接種後に体調不良で休む人が多い。職免制度も整備しているところなので、引き続き対応願いたい。

（市長）

若い人は2回目接種後に体調不調になる傾向がある。私本人は、金曜日に接種を予約し、体調が悪くなくても公務に影響がないようにしている。

（都市整備部長）

都市整備部の感染者について。当該職員の出勤は7月下旬ころとなる。他の職員の体調も今のところ問題ない。

（教育長）

毎日暑い日が続いているが熱中症には十分気を付けて取り組んでいただきたい。

以上